

2月臨時会

令和2年度一般会計補正予算
(第7号)

歳入歳出それぞれ3億61
87万円を増額。予算総額17
3億4196万円。

ふるさと宇美町応援寄附金
の増加に伴う経費などを増額。

問 財政調整基金の財源
は。

答 ふるさと応援寄附金の残
りの予算を積み立てる。
(全員賛成で可決)

請願

宇美交番のJ・R宇美駅前へ
の移転及び地域の安全安心
センターとしての機能拡充
を求める請願

請願者 地域コミュニティ活性化委員会

会長 岩松 紀信氏

ほか9名

紹介議員 飛賀 貴夫議員

白水 英至議員

脇田 義政議員

黒川 悟議員

吉原 秀信議員

藤木 泰議員

問 移転先のイメージは。

答 飛賀議員 個人的に
は駅前のロータリー付
近を考えるが、県警の要望等
があるので回答は控える。
(全員賛成で採択)

地域コミュニティ活性化委
員会とは

小学校区コミュニティ運営
協議会会長5名と校区自治会
長代表5名で構成されている
委員会

宇美町商工会への町補助金
の増額を求める請願

請願者 宇美町商工会

会長 合屋 昭輝氏

紹介議員 飛賀 貴夫議員

白水 英至議員

脇田 義政議員

黒川 悟議員

吉原 秀信議員

藤木 泰議員

問 具体的な増額金額お
よび目的は。

答 飛賀議員 具体的には、
商工会と協議し、決定
していくことになると思う。
(全員賛成で採択)

条例審査特別委員会

委員長 小林 征男議員

条例については、議長を除く
議員全員による条例審査特別
委員会を設置し、活発な質疑
を行いました。

主な質疑内容を要約してお
知らせします。

宇美町国民健康保険税条例
の一部改正

平成30年度税制改正に合
わせ、国民健康保険税におけ
る軽減判定所得基準額の計
算においても同様となるよう
改正。

問 被保険者にとって減
税が増税か。

答 すべての方が不利益に
ならないような改正に
なっている。
(全員賛成で可決すべきものと決定)

宇美町歩み出そう次の10
0年基金条例

令和4年度末までの宇美町
歩み出そう100年基金条例
を創設。

問 基金の総額および財
源の原資は。

答 100周年記念事業
基金から2千万円積
み立て、ふるさと応援寄附金
がほぼ財源となっている。

反対討論

丸山 康夫議員

次の100年に向けた継続的
な事業になればと思っているが、
この基金条例は4年度末で終了
となるため反対とする。

賛成討論

脇田 義政議員

町制100周年を契機として
芽生えた町に対する思いや熱意
を200周年に向けて、つなげて
いこうという町の決意だと思っ
ている。大いに取り組み、推進さ
れることを願って賛成とする。
(賛成10 反対1で
可決すべきものと決定)

賠償の責任を負う額から一部を
免責することを規定する。

問 故意または重大な過
失があるかどうかの
判断をするのはどこか。

答 裁判所が行う。最終的
には議会に委ねる。
(全員賛成で
可決すべきものと決定)

宇美町議会議員及び宇美町長
の選挙における選挙運動の公
費負担に関する条例を制定

選挙運動用自動車の使用、
選挙運動用ビラの作成、選挙運
動用ポスターの作成費用を上
限額の範囲内で実費分を交付。

問 選挙運動用通常はが
きの費用は。

答 法の規定により現行ど
おり費用を交付する。

反対討論

入江 政行議員

この制度導入は、供託金制度
と二緒に導入されることになる
ので反対とする。
(賛成10 反対1で
可決すべきものと決定)